

第3章 景観形成方針

1 エリア別景観形成方針

景観づくりの基本理念や基本目標を踏まえつつ、市民、企業、行政が役割を分担しながら、エリアごとの景観特性を活かした取り組みを進めます。



1) 森林景観（森林・山なみ、山村集落）

- ・ 広く平野部一帯から見る事ができる東部の加越山地の森林・山なみは、市民共有の眺望景観の対象として山林の適切な管理に努め、いつまでも変わらないふるさとの景観を次代に引き継いでいきます。
- ・ 山際や山間の集落地では、周辺景観と調和した緑豊かな景観の維持に努めます。

2) 田園景観（農地、農村集落）

- ・ 本市の中央部に展開される広大な農地が広がる景観は、“坂井市らしさ”の根幹をなす景観であり、優良農地の適切な管理、景観に配慮した農業用施設の整備に努め、いつまでも変わらないふるさとの景観を次代に引き継いでいきます。
- ・ 農村集落地では、敷地の緑化やシンボリックな巨樹、巨木を保全するなど、周辺景観と調和した緑豊かな景観の維持に努めます。

3) 臨海景観 (海岸、漁村集落)

- ・切り立った断崖が自然の荒々しさを感じさせる岩場、汀線が緩やかなカーブを描く砂浜は、日本の渚百選にも選出される観光資源として活用を図るとともに、市民共有のかけがえのない景観資源として、松林を含めて適切な管理に努め、いつまでも変わらないふるさとの景観を次代に引き継いでいきます。
- ・海と暮らす漁村集落地では、傾斜する地形に寄り添うように形成された特徴的な集落景観の維持に努めます。

4) 市街地景観 (街なか、歴史的街なみ (湊町、城下町))

- ・歩いて暮らせる便利で快適な居住の場として、楽しく散策できる歩行空間の充実に取り組みるとともに、公園、公共施設の敷地や民有地の緑化を進めるなど、身近な景観の向上に努めます。
- ・地域のシンボルとなっている建造物のライトアップ、街なみ景観と調和し、洗練された落ち着きや夜の静寂を楽しめる夜間照明の実施、過度に眩しい照明をひかえるなど、良好な夜景づくりに取り組みます。
- ・湊町や城下町の歴史的な雰囲気を残す特色ある街なみは、そこに暮らす地域住民の誇りと愛着を大切にしながら、歴史・文化が薫る景観づくりに取り組みます。

5) 河川景観

- ・九頭竜川、竹田川、兵庫川、田島川、磯部川及び八ヶ川支川北川など豊かな河川環境は、周辺景観と調和したうるおいとやすらぎが感じられる空間として、良好な景観づくりを行います。

6) 道路景観

- ・主要な幹線道路沿道は、多くの人が行き交う重要な視点場として位置づけ、地域の景観特性に応じ、市街地では、沿道の建築物や屋外広告物などの誘導、緑豊かな街路樹整備などを進め、郊外部では、恵まれた自然景観と調和した道路空間を演出し、個性豊かで日々の生活に楽しさを感じることができる景観づくりに取り組みます。
- ・身近な道路空間は、花や緑でうるおいを演出し、地域への誇りと愛着が感じられる人にやさしい景観づくりに取り組みます。

7) 工業地景観

- ・産業拠点として計画的に整備された工場地は、周囲の景観への影響に配慮し、敷地周囲の積極的な緑化や建築物の適切な誘導、アクセス道路沿道や法面の緑化などにより、総合的な視点から緑豊かな景観づくりに取り組みます。

①森林景観（森林・山並み、山村集落）

◆景観形成方針

基本方針	具体的施策の展開方針
<ul style="list-style-type: none"> ・ 広く平野部一帯から見る事ができる東部の加越山地の森林・山並みは、市民共有の眺望景観の対象として山林の適切な管理に努め、いつまでも変わらないふるさとの景観を次代に引き継いでいきます。 ・ 山際や山間の集落地では、周辺景観と調和した緑豊かな景観の維持に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広く市民の参加を得るため、多様な方法を整え、森林の保全を図ります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伝統的な集落形態やその周辺の環境を原風景として保全するとともに、良好な景観を阻害する山麓部の開発を抑制します。 ・ 山当て景観など市街地からの眺望景観の対象として積極的に活用します。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 周囲を山に囲まれた竹田地区では、山村らしい集落景観の保全に努め、公共施設やストリートファニチャーをデザインに木材、木レンガ、自然石等の素材を用います。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国道 364 号の沿道は、コスモスやレンゲを植え、地域住民が楽しみ、来訪者をもてなす景観創出を促進します。

◆目指す景観イメージ



◆具体的に配慮すべき事項

※は市民、事業者等が配慮すべき事項



平野部から東を眺めたときに背景となる加越山地の山並みを適切に保全します



既存の集落地域で建築や開発を行う場合は、周囲の恵まれた自然環境と調和した高さ、自然の素材感が感じられる形態・意匠にしましょう



じょんころ広場、たけくらべ広場は、適切な維持・管理に取り組みます



大規模な建築物や屋外広告物をはじめとした建築・開発行為等は既存の集落等との一体感やまとまりに配慮し、周囲の田園環境を保全しましょう



瓦葺の屋根、敷地内に木を植えるなど、山村らしい集落景観の保全に努めましょう



観光客も利用する国道 364 号沿道は、花で飾って故郷のイメージを演出し、もてなしの心を届けましょう



②田園景観（農地、農村集落）

◆景観形成方針

基本方針	具体的施策の展開方針
<ul style="list-style-type: none"> ・本市の中央部に展開される広大な農地が広がる景観は、“坂井市らしさ”の根幹をなす景観であり、優良農地の適切な管理、景観に配慮した農業用施設の整備に努め、いつまでも変わらないふるさとの景観を次代に引き継いでいきます。 ・農村集落地では、敷地の緑化やシンボリックな巨樹、巨木を保全するなど、周辺景観と調和した緑豊かな景観の維持に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・優良農地を保全することを原則とし、開発する際には、建築物等の高さや形態を周辺の景観と調和したものへと誘導します。
	<ul style="list-style-type: none"> ・そば、水稻、豆類、ラッキョウ、スイカなど、風土に合った農作物の集団化により、美しい農地景観を形成します。
	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統的な農村集落の形態を保全し、生け垣等による連続的な敷地緑化による美しい集落づくりを支援します。
	<ul style="list-style-type: none"> ・社寺境内地などにあるシンボリックな巨樹、巨木を景観資源として位置づけ、地域住民とともに、手づくりで周辺の修景、良好な景観の維持に取り組みます。

◆目指す景観イメージ



◆具体的に配慮すべき事項

※ は市民、事業者等が配慮すべき事項



周囲の自然景観に調和した建築物・工作物の規制・誘導等により、良好な田園景観を今後とも保全します

一団の農地は、重要な自然景観を構成する要素であるため、適正管理に努めましょう



地域の風土に応じた作物を集团的に栽培したり、畦を利用して景観作物を植えるなど、美しい農地づくりを意識しましょう



農地内に看板・屋外広告物等を設置することは避け、農地が広がる田園風景を保全しましょう

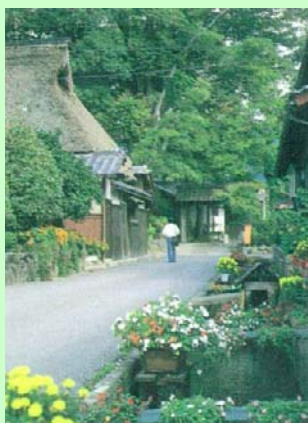
落ち着いた色の瓦屋根にするなど、集落景観の維持に努めましょう



田園地域で建築や開発を行う場合は、敷地の規模や建築物等の高さ、色彩、屋根の形状など、田園地域ならではの環境と調和した形態、意匠にしましょう



景観に与える影響が大きい大規模な建築物等は、周辺の田園景観に馴染むように壁面の色彩や屋根の形状などに配慮しましょう



屋敷林や生け垣等による敷地の緑化、水路を活かしたうるおいのある集落景観の形成、維持に努めましょう

鎮守の杜や社寺境内地の樹林、地域住民にとってシンボリックな巨樹などの身近な景観資源は、その風致（自然のおもむき）や“いわれ”を適切に次代へつなぎ、地域の誇りとして積極的な修景整備に取り組みましょう



③臨海景観（海岸、漁村集落）

◆景観形成方針

基本方針	具体的施策の展開方針
<ul style="list-style-type: none">・切り立った断崖が自然の荒々しさを感じさせる岩場、汀線が緩やかなカーブを描く砂浜は、日本の渚百選にも選出される観光資源として活用を図るとともに、市民共有のかけがえのない景観資源として、松林を含めて適切な管理に努め、いつまでも変わらないふるさとの景観を次代に引き継いでいきます。・海と暮らす漁村集落地では、傾斜する地形に寄り添うように形成された特徴的な集落景観の維持に努めます。	<ul style="list-style-type: none">・自然がつくり上げた特徴的な海岸線の美しさを、今後とも適切に保全します。
	<ul style="list-style-type: none">・既存の観光拠点等の改修等の際には、自然景観の美しさこそが、観光資源であることに配慮し、良好な景観に十分に配慮することを促します。
	<ul style="list-style-type: none">・伝統的な漁村集落の形態の保全が、地域全体のイメージ向上、誇りと愛着の醸成に結びつくことに配慮し、暮らしやすさと漁村景観の調和に努めます。

◆目指す景観イメージ



◆具体的に配慮すべき事項

※は市民、事業者等が配慮すべき事項

他に誇ることができる地域資源として、優れた自然景観を適切に保全し、次代へと継承します

優れた土木遺産の維持、保全を図るとともに、今後整備する海岸保全施設等は、後世に残るように美しさを備え、自然景観に溶け込むように努めます

優れた自然景観を堪能することができるように、周辺を含めた修景整備や視点場（眺める場所）の整備に努めます

海岸と海岸林が一体となった美しい景観を維持するため、海岸林の適正管理に努めます

海岸林の適正管理やごみの不法投棄対策等に利用者、地域住民が気軽に参画できる環境を整えます

海岸林の適正管理やごみの不法投棄対策等に利用者、地域住民も積極的に関わしましょう

優れた自然環境の美しさが際立つ“もてなし”の景観演出による観光交流の活性化に努めましょう

漁村集落では、落ち着いた色彩の壁面や瓦葺の屋根にするなど、良好な集落景観の維持に努めましょう

④市街地景観

◆景観形成方針

基本方針	具体的施策の展開方針
<ul style="list-style-type: none"> ・歩いて暮らせる便利で快適な居住の場として、楽しく散策できる歩行空間の充実に取り組むとともに、公園、公共施設の敷地や民有地の緑化を進めるなど、身近な景観の向上に努めます。 ・地域のシンボルとなっている建造物のライトアップ、街なみ景観と調和し、洗練された落ち着きや夜の静寂を楽しめる夜間照明の実施、過度に眩しい照明をひかえるなど、良好な夜景づくりに取り組みます。 ・湊町や城下町の歴史的な雰囲気を残す特色ある街なみは、そこに暮らす地域住民の誇りと愛着を大切にしながら、歴史・文化が薫る景観づくりに取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・湊町や城下町に残る歴史的資源を保全し、周囲を一体的に整備することにより、固有の歴史が街なみに感じられる景観の整備に努めます。 ・鉄道駅や公共公益施設などが集積する拠点市街地では、沿道の緑化や建築物等を誘導することにより、楽しく散策できる豊かな生活空間の形成に努めます。 ・誇りと愛着が感じられる市街地の形成に向けて、地域住民が主体となって景観形成に重点的に取り組む地区の掘り起こしに努めます。

◆目指す景観イメージ



◆ 目指す景観イメージ

※ は市民、事業者等が配慮すべき事項



◆具体的に配慮すべき事項

※は市民、事業者等が配慮すべき事項



建築物の建替え等の際には、湊町の歴史的街なみへの調和に配慮しましょう



特に、景観に関する協定が締結されている区域では、積極的に修景等に取り組みましょう



地域住民が協力しながら、歴史的景観の魅力を高める活動に積極的に取り組みましょう



敷地にゆとりがある場合には、生垣等により積極的に緑化を行い、緑のやすらぎ空間をつくりましょう



河口付近の丘陵地に発達した個性的な市街地形態が一目で分かる左岸からの眺望、スカイラインの保全に努めましょう。

道路の美装化、案内サインの整備、景観に配慮した公共施設や水辺の修景など、地域住民の主体的取り組みと連携して、個性ある歴史的景観の整備に努めます

城への眺望を楽しむことができる視点場を大切に、看板の除去や建築物の色彩の変更など周辺の修景に努めましょう



武家屋敷地区では、積極的に板塀、土塀、生け垣づくりに取り組みましょう

ブロック塀はツタ類を這わせ緑化を図るか、表面を落ち着いた色彩に修景しましょう

駐車場などの設備は、街なみとの調和に配慮して、屋根の形状や壁面、入り口の仕上げなど、通りに面する部分の意匠に配慮しましょう



シンボリック建造物のライトアップと調和する夜間景観づくりの努めましょう



◆ **具体的に配慮すべき事項**

※ は市民、事業者等が配慮すべき事項

戸建ての低層住宅地では、道路に面する前庭等、積極的な緑化を図り、緑豊かなゆとりのある住宅地の景観をつくりましょう



地域住民が、地域の特性を踏まえて、建築物の高さや色、用途等に関するルールをつくり、暮らしやすい環境づくり・景観づくりに主体的に取り組みましょう



多くの人が利用する公共施設や駅は、開かれたデザイン、敷地内緑化、屋上緑化・壁面緑化等により、個性ある景観づくりを先導します



敷地周囲は緑化やプランターを置くなど、緑豊かな景観づくりに取り組みましょう



河川や水路沿いの緑化に努め、水辺と一体となった連続的なうまい景観の創出に取り組みましょう



地域の特性、住民の意向を踏まえ、親水空間の整備や配色に配慮したガードレールの整備を検討します



大規模な建築物等はけばけばしい色を避け、屋上や壁面の緑化等、空間の質を高める新たな景観づくりに取り組みましょう



身近な公園や広場の積極的活用と維持・管理への参画に努めましょう

大規模な駐車場は、敷地周囲の緑化や花植えによる修景に努めましょう



一団の緑のまとまりを有する神社や寺院は地域の憩いの場として、樹木の保全、緑化や花植え等に取り組みましょう

⑤河川景観

◆景観形成方針

基本方針	具体的施策の展開方針
<ul style="list-style-type: none">九頭竜川、竹田川、兵庫川、田島川、磯部川及び八ヶ川支川北川など、豊かな河川環境は、周辺景観と調和したうるおいとやすらぎが感じられる空間として、良好な景観づくりを行います。	<ul style="list-style-type: none">優れた森林景観や田園景観と一体となった河川・用水環境を適切に保全し、心やすらぐふるさと景観として一体的に整備します。
	<ul style="list-style-type: none">市街地においては、沿岸の緑化を促すとともに、遊歩道や憩いの場などを整備し、うるおいが感じられる親水空間の整備に取り組みます。
	<ul style="list-style-type: none">農業用水沿いの集落地では、地域住民の意向を踏まえ、パイプライン化後の用水跡地を活用し、身近な水辺空間の形成を支援します。

◆目指す景観イメージ



◆具体的に配慮すべき事項

※は市民、事業者等が配慮すべき事項

河川敷の緑地と一体となった大規模河川の雄大な景観の保全と、親水空間、視点場の整備に努めます

恵まれた水環境は、水質保全に努め、将来に引き継いでいきましょう

河川、水路の護岸は、可能な限り緑化を進め、多くの生き物が生息できる美しい河川景観の整備に努めます

周囲の田園景観と一体となった河川は、清掃等、地域住民が主体となって環境美化に努め、心やすらぐ景観づくりを進めましょう

橋や河川の合流点は、河川景観を楽しむことができる視点場として整備に努めます

道路沿いを流れる河川は、水質保全・水質浄化に努め、ガードレール等も環境に配慮した配色とします

橋詰空間や河川の合流点は、地域住民が自らの憩いの場として緑化するなど、環境美化に努め、心やすらぐ景観づくりを進めましょう

農業用水のパイプライン化後の跡地を活用した憩いの場づくり、地域住民による修景活動、維持管理等を支援します

農業用水のパイプライン化後も、気軽に水に触れることができる地域住民の憩いの場づくりに、用水の一部を活用しましょう。

⑥道路景観

◆景観形成方針

基本方針	具体的施策の展開方針
<ul style="list-style-type: none">・主要な幹線道路沿道は、多くの人が行き交う重要な視点場として位置づけ、地域の景観特性に応じ、市街地では、沿道の建築物や屋外広告物などの誘導、緑豊かな街路樹整備などを進め、郊外部では、恵まれた自然景観と調和した道路空間を演出し、個性豊かで日々の生活に楽しさを感じることができる景観づくりに取り組みます。・身近な道路空間は、花や緑でうるおいを演出し、地域への誇りと愛着が感じられる人にやさしい景観づくりに取り組みます。	<ul style="list-style-type: none">・国道8号をはじめとした主要な幹線道路の沿道の市街地では、建築物や看板、駐車場の配置や緑化に関するルールを定めるなど、個性的で統一感が感じられる沿道空間の創出を図ります。・森林地域、田園地域及び臨海地域の主要な幹線道路の沿道では、良好な自然の景観の中を快適に走行できる道路として、地域景観にそぐわない建築物や広告物の抑制に取り組みます。・公共公益施設や鉄道駅等が集積する拠点的な地区を中心に、地域住民と協働で楽しく散策できる歩行空間の創出に取り組みます。

◆目指す景観イメージ



◆具体的に配慮すべき事項

※は市民、事業者等が配慮すべき事項



主要な幹線道路やシンボリックな道路等においては、街路樹の整備や無電柱化の検討を積極的に進め、緑豊かで快適な幹線道路景観を整備します

国道8号や嶺北縦貫線は、沿道の事業者等と協力しつつ、統一的なルールづくりにより、通りとしての連続性、統一感が感じられる景観づくりを目指します



街路樹や植樹枿を整備し、積極的に緑化を進めます

遠景の山並みや田園景観に配慮し、建築物や看板・屋外広告物は適切な規模や高さ、色等にしましょう



個性的で良好な道路景観を保全するとともに、恵まれた自然と一体となって、季節感が感じられる道路空間の演出を進めましょう

広告物等はまとまりを意識し、適切な大きさや色にしましょう



郊外部では広告物等の掲示を極力控えましょう



地域の特性やまちづくりに対する地域住民の意欲の高まりに応じて、個性的で歩きたくなる舗装整備を進めます



道路に沿ってプランターを置く等、緑化や美化活動に積極的に取り組みましょう

⑦工場地景観

◆景観形成方針

基本方針	具体的施策の展開方針
<ul style="list-style-type: none">産業拠点として計画的に整備された工場地は、周囲の景観への影響に配慮し、敷地周囲の積極的な緑化や建築物の適切な誘導、アクセス道路沿道や法面の緑化などにより、総合的な視点から緑豊かな景観づくりに取り組みます。	<ul style="list-style-type: none">大規模な工場や倉庫等の建築物は、周囲の景観に与える影響が大きいことから、周辺景観との調和に配慮した形や規模、色などを適切に誘導します。
	<ul style="list-style-type: none">敷地境界、前面道路からできるだけ後退させて建築物を配置し、周囲にまとまった緑地を確保するなど、積極的な緑化を図り、うるおいの感じられる緑豊かな景観づくりを推進します。
	<ul style="list-style-type: none">看板類は、建築物に直付けとしたり、高さ、色彩に配慮するなど、周辺景観との調和したデザインを推進します。

◆目指す景観イメージ



◆ **具体的に配慮すべき事項**

※ は市民、事業者等が配慮すべき事項

敷地周囲は、周囲の景観との調和に配慮し、積極的な緑化に取り組みましょう

一団の工場地内の道路は、街路樹の整備や沿道の緑地の適正な維持管理など、緑豊かな景観づくりを進めます

周囲の景観に影響を与える大規模な工場等は、規模や高さ、色彩等が周辺と調和するよう配慮し、イメージ向上に繋がるデザインに努めましょう

看板類は、建物への直付けや適度な大きさのものとし、けばけばしい色等を避け、地域環境や景観に配慮する企業イメージの発信に努めましょう

敷地内の緑化に積極的に取り組み、良好な景観形成に心がけましょう

2

景観構成要素の整備指針

- ・市民が坂井市への誇りと愛着を強く抱くことができる美しい景観を育むためには、本市の景観を形成する道路や鉄道、建築物などの景観構成要素ごとの整備の考え方を明らかにし、行政とともに市民や事業者等が共有し、実際に行動していくことが重要です。
- ・特に、色彩や形、大きさの調和など様々な視点を踏まえつつ、あたたかい雰囲気や地域の個性を大切にしたい明快なデザインコンセプトのもとで景観づくりを推進することが重要です。

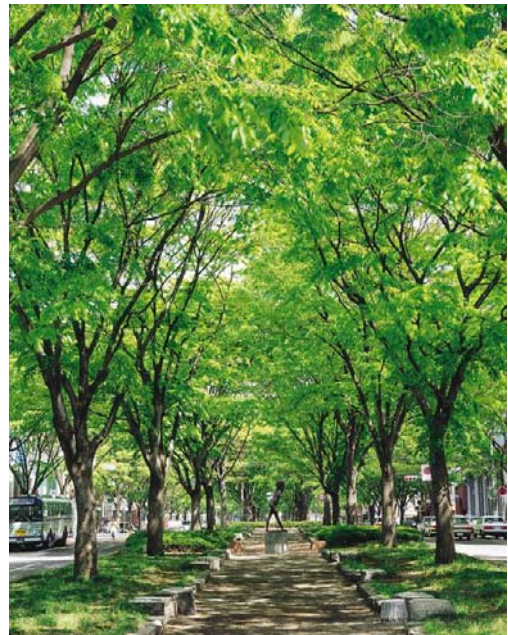
(1) 道路空間

- ・道路空間は、多くの人が行き交う重要な景観構成要素であるとともに、国土幹線である国道8号が縦貫していたり、観光交流の資源が東西に幅広く分散し、自動車を使った移動が主になることを踏まえると、優れた道路景観を整備していくことが、対外的に本市の魅力を高めることに繋がります。
- ・また、身近な生活道路の空間を美しく演出することにより、安全で快適に散策でき、街なかに話し声、笑顔があふれる通りづくりに繋がります。

① 主要な幹線道路を中心に個性ある道路景観をつくる

整備指針および施策の例

- ・街路樹と沿道の緑化による潤い豊かな道路景観をつくる。
- ・屋外広告物の規制や各種標識の整理、沿道の土地利用者等の協力により、地域の景観資源を活かした風景を味わう道をつくる。
- ・坂井市の玄関口にあたる場所では、本市の印象を高めるシティゲートをつくる。
- ・舗装のグレードアップや広場をつくるなどして、主要な交差点を演出する。



特徴ある街路樹

②愛着のある、安全・安心な生活道路をつくる

整備指針および施策の例

- ・街路樹や植栽で、歩きたくなる雰囲気や四季の移り変わりを演出する。
- ・路面舗装やせせらぎ空間を充実し、歩きたくなる快適な歩行者空間を創出する。
- ・沿道住民の理解と協力を得ながら、電線の地中化や軒下配線、宅地裏側への配線を進め、すっきりとした景観にする。
- ・ポケットパークなどの広場をつくり、あたたかみのあるベンチなどを置く。
- ・地域住民みんなで道路の沿道に花を植えるなど、環境美化に努める。
- ・地域に残る魅力的な小道を大切にする。
- ・手作りのベンチを置いた憩いの空間を設けるなど、コミュニティを育む工夫をする。
- ・道路に愛称を付け、親しむ。



みんなで道路の沿道に花を植える



個性あるコミュニティ道路をつくる

③看板・屋外広告物を整え、道路付属施設をデザインする

整備指針および施策の例

- ・統一した分かりやすい誘導サインを設置する。
- ・禁止区域を設定するなど、屋外広告物条例を活用する。
- ・道路標識や案内地図板の設置場所などを調整し、すっきりした空間をつくる。
- ・建物と一体的にデザインする。
- ・バス停留所やゴミステーション等の施設は、周辺景観との調和に配慮し、住民に親しまれる質の高いデザインとする。
- ・高架構造物は、景観阻害物とならないように質の高いデザインとする。



バス停留所の
デザインを
工夫する



(2) 鉄道関連施設

- ・本市を通過する JR 北陸本線やえちぜん鉄道芦原三国線の駅前広場や鉄道施設を景観構成要素として位置づけ、地域住民と行政、鉄道事業者が協働して景観整備に取り組むことが重要です。
- ・建設予定の北陸新幹線は、地域の景観に馴染むデザインに配慮することが求められます。

①駅前広場を心やすらぐ、出迎え・見送りの空間にする

整備指針および施策の例

- ・利用者の多い JR 春江駅や丸岡駅、えちぜん鉄道三国駅の駅前広場を修景・緑化する。
- ・地域住民に駅前広場の積極的な活用と維持管理を促し、花壇の整備、プランターやあたたかみのあるベンチを設置する。
- ・訪れる人に対する情報発信機能の充実、地域住民の情報交換・交流の場としての活用を促す。



鉄道駅施設を修景・緑化する



春江駅前・丸岡駅前を修景・緑化する

②田園風景に、鉄道が溶け込み、馴染む景観をつくる

整備指針および施策の例

- ・列車車両からの眺望景観に配慮する。
- ・電車が映える沿線の田園景観を守る
- ・威圧感や阻害感を感じさせないように高架構造物のデザインに配慮する。



列車車両からの眺望に配慮する

(3) 建築物

- ・ 建築物は、市街地の景観を構成する重要な要素であり、公共公益施設の建設、更新等を通じて、民間建築活動の模範となる景観整備に取り組むとともに、専門家と協働して市民や事業者の意識啓発、良好な景観の形成への寄与を促進することが重要です。

①公共公益施設を魅力的にデザインする

整備指針および施策の例

- ・ 市民の声を反映させるなど、施設に対する市民の愛着、良好な景観への理解を育む。
- ・ 敷地周囲など、シンボリックに修景・緑化する。
- ・ 周りの自然環境と調和した高さを誘導するなど、周辺との調和に配慮する。



公共公益施設を修景・緑化する



周辺との調和に配慮する

②周囲の景観との調和を重視する

整備指針および施策の例

- ・ 隣の建築物との調和を図り、家並み（高さや色彩、セットバックの位置）を揃える。
- ・ 地区計画制度、建築協定、緑地協定などのルールを積極的に活用する。
- ・ 大規模な建築物は、高さや色など、周囲の景観に与える影響を特に配慮する。
- ・ 屋外広告物は建物と一体的に整備し、周囲の景観との調和を図る。



隣の建築物と生け垣や壁面の色彩、素材感などを揃え統一感のある家並みをつくる

③ゆとりのある空間の演出を心掛ける

整備指針および施策の例

- ・敷地周囲にゆとりを確保し、ゆとりのある街なみを演出する。
- ・歩行者の多い道路に面する敷地は、道路と一体となった連続的な歩行空間の形成に心がける。
- ・開発行為などに合わせて、計画的にゆとり空間の確保を誘導する。
- ・大規模な建築物は、周囲の景観に与える影響を特に重視し、高さや色調、セットバックの位置などを工夫する。



高さや色調、屋根の形状など、周囲の景観との調和に配慮する



建築物を積極的にセットバックする



計画的にゆとり空間を確保する



ゆとり空間を花や緑で演出する

(4) 緑

- ・骨格的な緑地である山並みや丘陵地の緑、広大な農地の緑、神社や寺院など地域に残るシンボリックな緑、住宅地に飾られたプランターの花や緑など、良好な景観形成に大きく関わる緑は、市民や事業者、行政が協働して積極的に保全し、整備していくことが重要です。

①骨格となる緑を整え、地域固有の緑を大切に育む

整備指針および施策の例

- ・加越山地の山並みや丘陵地の緑を守り、眺望景観の対象として活用する。
- ・坂井平野、北部丘陵地、三里浜砂丘地に広がる一団の農地を可能な限り保全する。
- ・既存の樹林地や樹木を保全する。
- ・地域の拠点となる公園やシンボリックな緑を育み、身近な景観づくりに積極的に活用する。



山地の森林を大切にする



優良農地を保全する



地域の拠点となる公園を活かす



公園の中に親水空間をつくる

②市街地内の緑を増やす

整備指針および施策の例

- ・街路樹整備を積極的に推進する。
- ・歩いて行ける身近な公園を適切に整備し、心やすらぐ緑の木陰をつくる。
- ・生け垣やガーデニングによる住宅地の緑化を推進して、緑の繋がりをつくる。
- ・駐車場を修景・緑化する。
- ・商業施設は外構を開放的にし、積極的に緑化する。
- ・工場は敷地周囲を積極的に緑化する。



駐車場の緑化



花や緑にあふれた生活環境をつくる



工場の敷地周囲を緑化する

③支援制度を充実し、主体的な活動をやさしく育む

整備指針および施策の例

- ・市民や事業者にとって活用しやすい緑化支援制度を整える。
- ・地域住民による身近な公園の積極的活用と主体的な維持管理を促す「(仮称)公園管理協定制度」や、街路樹となる苗木の育成に参画する「(仮称)街路樹等里親制度」などをつくる。
- ・市内に立地する緑や自然に関する専門的な施設と連携する。



地域住民の維持管理を促す



身近な体験学習の場を活用する

(5) 水辺空間

- ・ 緑と同様、清々しい水辺空間は、市民の心にやすらぎや癒しをもたらす景観構成要素であるため、恵まれた河川環境を十分に活かした固有の河川景観整備に取り組むことが重要です。

①水質の保全に努め、きれいな水と親しむ

整備指針および施策の例

- ・ 海岸や河川の環境美化活動など、水質浄化を意識し、行動する。
- ・ 農業用水の上部空間に表流水を流し、うるおい空間を創出する。
- ・ 安全に水辺に近づくことができる親水空間を整備する。
- ・ 擬岩工法による漁港や海岸保全施設の整備、多自然型の護岸整備など、自然と一体となった生態系にやさしい水辺空間をつくる。



水質浄化を意識し、行動する

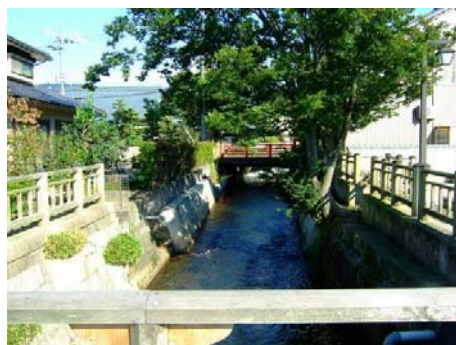


親水空間を整備する

②貴重な資源として積極的に活用する

整備指針および施策の例

- ・ 海岸線や河川に沿って遊歩道、自転車・歩行車道を整備・保全する。
- ・ 日本海や河川の良い景観を味わう視点場を整える。



河川空間を修景・緑化する



河川に沿って遊歩道を整備する

(6) 歴史・文化

- ・地域特有の趣きを感じられる景観を育んでいくためには、三国湊や丸岡城下町をはじめとした歴史・文化資源を大切にし、さらに魅力を高めていく景観づくりが重要です。

①面的に広がる歴史的市街地環境を守り、今後の景観づくりに活かす

整備指針および施策の例

- ・歴史的市街地環境と調和した建築物のデザインに心がけ、家なみ（形態や意匠、高さ、セットバックの位置）を揃える。
- ・武家屋敷地区など、敷地にゆとりがある場合には、板塀や生け垣で修景・緑化する。
- ・自然の素材や地場産材を可能な限り使用する。
- ・看板などの屋外広告物や工作物を歴史的な雰囲気となるよう修景する。
- ・あたたかみのあるベンチやトイレ、休憩所、案内板などを設置する。



板塀や生け垣で修景・緑化する



工作物を修景する



カラー舗装や石畳で修景する

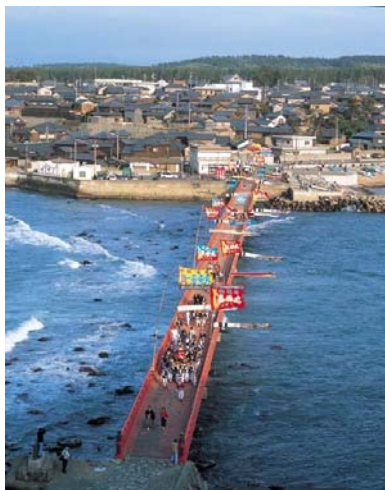


歴史的市街地環境と調和した店構えに修景する

②地域に伝わる歴史・文化資源を守り、活かす

整備指針および施策の例

- ・文化財の説明看板の設置等周辺の修景整備を行う。
- ・無形民俗文化財など伝統行事が人目に触れる“ハレの場”の修景整備を行う。
- ・地域住民の誇りとなる資源の掘り起こし、周辺の修景整備を手づくりで行う。



“ハレの場”である祭りや伝統行事の
舞台を修景する